

津市立西郊中学校

学校要覧

2023

①沿革

S22	4	新学制実施により津市立西郊中学校創立	
23	9	学校再配置により、安東・楯形地区の生徒は橋内中学校、神戸地区の生徒は橋南中学校に収容	
24	12	現在地に新校舎完成、神戸地区（半田地区除く）と安東・楯形・片田地区の生徒を収容	
31	9	大教室工事完工	
33	2	校歌制定	
35	4	長谷山分校設置	
36	8	技術科教室を校地東南に増設	
40	4	水道工事完了	
41	2	運動クラブ部室（3室）物置改築	
45	8	運動場拡張、プール完成	
47	9	鉄筋四階建の新校舎完成	
47	10	技術棟完成	
48	3	新自転車置場完成（400台収容）	
49	3	体育館完成	
54	3	長谷山分校廃止	
58	4	運動場修理（テニスコート・バレーコート）造成工事完了	
59	7	体育館床張り替え	
61	3	生徒増に伴いプレハブ教室増設	
62	3	生徒増に伴いプレハブ教室増設	
H 1	10	運動場の拡張、新自転車置場完成（800台収容）	
	2	7	生徒増に伴い校舎増築
	12	8	耐震工事及び外装工事
	13	8	旧校舎4階大改修及び全館窓枠改修
	14	8	旧校舎3階大改修及び全館トイレ改修
	15	8	旧校舎2階大改修
	16	8	旧校舎1階大改修
	22	8	給食受入のための改修・整備（搬入口・各階配膳室・エレベーター設置）
	25	12	体育館床の大改修
	29	6	普通教室空調設備設置工事
	23	8	トイレ改修工事（洋式化・床ドライ化）
R 2	1	特別教室空調設備設置工事	
	3	4	学校運営協議会制度の導入

②学校教育目標

目標に向かって自ら考え行動する自立した生徒の育成～感謝の気持ち・素直な心・実行力～

○実現したい学校像

- 一人ひとりが、安心して楽しく学び合う生徒主体の元氣な学校
- ・わからないところを仲間安心して尋ねることができ、聞かれたら相手の立場に立って教え、一人ひとりが探求している、相互に学び合う姿のある学校
- ・「いじめ」や「差別」等に出会ったとき、おかしいと感じ、どのようにすればよいのかを考え、態度や行動に表せる学校
- ・社会のルールやマナーを守り、地域の人に挨拶ができる、地域から信頼される学校

○目指す生徒像

- ・仲間の言葉を大切にし、自分の考え方や意見も伝える、つながり学び合う生徒
- ・仲間の思いを大切にし、自分も大切にしてともに高め合う生徒
- ・社会のルールやマナーを守り、地域の人にも挨拶ができる心豊かな生徒
- ・健康安全に心がけ、生命を大切にする生徒

○目指す教師像

- ・教員としての熱い思いや使命感を持って、力量を高め合う教師
- ・教育に夢を持ち、愛情を持って指導する教師
- ・人権感覚を高め、一人ひとりを大切にする教師

③重点目標と具体的な行動計画

1. 聴きあい学び合う授業の実践に取り組み、つながりやジャンプの課題等を深める。
 - ①毎日の授業の中で課題の設定を工夫し、聴きあい学び合う授業の創造に努める。
 - ②聴きあい学び合う授業を進めるために、研修の機会を設ける。
2. 生徒自らが創出する活動を大切にするとともに、コミュニケーション能力や表現力の育成を図る。
 - ①生徒自らが活動を創出する自主性の体現を図り、生徒主体の学校づくりを目指す。

②地域に根差した交流活動等のボランティア活動を充実させる。

3. 人権尊重の実践力育成と自尊感情の醸成を図り、一人ひとりが大切にされる学校をめざす。

①人権学習を通して、「いじめ」や「差別」などに出会った時、おかしいと自然に感じ、どのようにすればよいのかを考え、態度や行動に表せる人権感覚を養う。

②個別の支援計画の見直し等、支援体制の充実・改善を図り、特別支援教育を推進する。

4. すべての生徒が誇りを持てる、安全で楽しい学校づくりを推進する。

①問題行動の未然防止と早期発見・早期対応、全職員による情報の共有化、一斉指導、教育相談の充実など、生徒指導体制のより一層の充実を図る。

②安全に関する知識、意識、技術を高める防災教育を推進する。

5. 自己の特性を見つめ将来の生き方を考え、目標に向かって努力する生徒を育てる。

①自己の適性といろいろな職業を知り、進路に対する関心を持たせる。

②職業や上級学校についての情報をもとに、自己の適性を踏まえた進路計画を立てさせ、自己理解を深めながら実現しようとする態度を養う。

③進路情報を積極的に活用し、自己の能力や適性を活かした進路選択をさせる。

6. 信頼される学校づくりを推進する。

①授業改善に継続的に取り組み、生徒にとってよく分かるやりがいのある授業作りをする。

②西郊中学校区の小中一貫教育推進にあたり、さらに計画的・継続的な指導を目指す。

③家庭訪問や通信、HP、授業参観等を使って積極的に情報発信を行い、開かれた学校づくりを推進する。

④部活動休養日を設け、生徒の心身の健康に配慮するとともに、部活動顧問の負担を軽減する。

⑤教職員が一人ひとり業務の質を高めるとともに総勤務時間の縮減に努め、ワークライフバランスを適切に保つことにより、組織全体の能力を高める。

④校内研修

○研究主題

生徒が主体的に活動し、学び合う授業づくりを目指すして

○研究内容

現在の課題を「安心して学び合えるつながりづくり」、および「深い学びを支える教科の専門性の高まり」と捉え、「学び合う授業」の創造を目標とし、以下の内容を研究する。

①教科の専門性を高め、生徒が主体的に学び、知識を活用できる課題を設定する。

②生徒同士のつながりを意識した授業づくりに取り組む。

③「学びの共同体」の理念を共有した教職員集団を目指す。

⑤生徒数

2023.5.1 現在

学年	学級	男	女	計
1	1	14	16	30
	2	15	15	30
	3	16	12	28
	4	14	14	28
2	1	16	13	29
	2	17	15	32
	3	14	14	28
	4	15	14	29
3	1	15	18	33
	2	15	19	34
	3	17	19	36
特別支援	知的	3	4	7
	自情1	4	2	6
	自情2	2	2	4
合計		177	177	354

⑥部活動

野球 サッカー 陸上 バレーボール男女 剣道
ソフトテニス男女 バスケットボール男女 バド
ミントン 吹奏楽 総合文化

⑦教職員

	職 名	名 前	担任等	教 科	主な校務分掌	部活動
1	校 長	中村 規久				
2	教 頭	三輪 辰男				
3	教 諭	安藤 信哉	1年主任、1－3・4副	理科	教務主任	バレーボール男子
4	教 諭	眞野 剛	1－1	数学	情報教育、生徒指導	ソフトテニス男子
5	教 諭	小村 理衣	1－2	家庭	校内研修、特別活動	総合文化、剣道
6	教 諭	沖田 一輝	1－3	技術	キャリア教育	バスケットボール男子
7	教 諭	浦林 梓	1－4	数学	安全教育、人権教育、日本語教育	バドミントン
8	臨時講師	下井 皓介	1－1・2副	社会	図書館教育、環境教育	サッカー
9	教 諭	勝井 公一	2年主任、2－1・2副	美術	研修主任、小中一貫教育、学力向上	野球
10	教 諭	松本 亜紀	2－1	英語	人権教育、国際理解教育	バスケットボール男女
11	教 諭	木許 雄太	2－2	保健	部活動、健康教育、給食指導	陸上
12	教 諭	久米 康平	2－3	理科	生徒会、情報教育	陸上
13	教 諭	東山 司	2－4	数学・理科	生徒指導、環境教育	サッカー
14	教 諭	柏原 沙穂	2－4副	国語	図書館教育	
15	臨時講師	三谷 卓也	2－3副	音楽	キャリア教育	吹奏楽
16	指導教諭	角谷 美幸	3年主任、3－1副	英語	人権教育、学校評価	ソフトテニス男女
17	教 諭	高野 瑞希	3－1	保健	生徒指導主事、保健主事	バレーボール女子
18	教 諭	新家 萌愛	3－2	国語	校内研修、図書館教育	ソフトテニス女子
19	教 諭	米田 泰稀	3－3	数学	生徒会、道徳教育推進教師、少人数教育	野球
20	教 諭	福岡 伸泰	3－3副	社会	進路指導主事、キャリア教育	バレーボール男女
21	教 諭	坂部 英昭	5組	特支	特別支援教育コーディネーター	バスケットボール女子
22	教 諭	津田 恵徳	6組	特支	生徒会	バドミントン、吹奏楽部
23	臨時講師	土性 尚貴	7組、3－2副	特支	給食会計	剣道、総合文化
24	教 諭	森 健治	初任者指導			
25	養護教諭	加藤 祐子				
26	栄養補助員	河合さき子				
27	事 務	村田 華鈴				
28	事 務	別府 秀樹				
29	主任技能員	長谷川哲也				
30	用務員	永井 俊治				
31	非常勤講師	足立 奈央		英語		
32	非常勤講師	浅生 泰子		国語		
33	支援員	家令可奈子				
34	支援員	久保 理恵				
35	A L T	Henry Austin		英語		
36	S C	西川 晴菜				
37	図書館司書	村山 晴香				
38	S S S	白井小百合				

津市立西郊中学校

〒514-0057 三重県津市一色町 219

TEL/059-228-0305 FAX/059-229-2793

URL <http://ednet.res-edu.ed.jp/c-seiko/>

E-mail:j2280305@res-edu.ed.jp